

(有)瀬尾ケアセンターで働く皆様へ
ケアユニオンなぎ(介護職場で働く仲間の労働組合)への
加入を呼びかけます。

私たちは、8月8日に、「ケアユニオンなぎ」を結成しました。結成にあたって、県下各地はもとより、全国の数十の労働組合から、激励の電報やメッセージもいただきました。

「ケアユニオンなぎ」は、瀬尾ケアセンターで働く仲間が、今回の事態のなかで、雇用の継続の保障、賃金の保障、労働条件の確保をもとめ、要求で団結し、みんなで協力して運動していく組織です。介護現場で働く、県下の仲間が結集できる労働組合です。

労働組合は、思想・信条・党派・宗教などの相違にこだわらず、一致する要求の実現を求めていく組織です。

ケアユニオンなぎは、すでに、会社といくつかの協定書を結びました。

会社は、労働組合を認め、労使対等の立場で、雇用、賃金、労働条件、事業の将来方向など、話し合いのうえ進める、経営状況、財務内容、資金繰りを明らかにし、組合員の雇用確保につとめることに協定を結びました。

高知市に働きかけ、「経歴に傷がつき、今後の就労に困難をきたそうとしている仲間の救済」の解決の道が開けました。会社も、全面協力を約束しました。

組合結成大会のさいに、当面の要求を出し合い、意見集約したもので、団体交渉を早期に行なうことになっています。

一人ひとりでは解決できない問題も、みんなの要求にまとめ、行動していけば、解決・実現できることはいっぱいできてきます。

労働組合に結集して、ともに行動しましょう！

2007.8.10
ケアユニオンなぎ
執行委員長 和田裕二